

つくば・東海・日立知的特区

都道府県名：	茨城県	
申請主体名：	茨城県	
区域の範囲：	つくば市、伊奈町、谷和原村、守谷市、阿見町、土浦市、東海村、那珂町、大洗町、ひたちなか市及び水戸市の全域並びに日立市の区域の一部(旧日立市)	

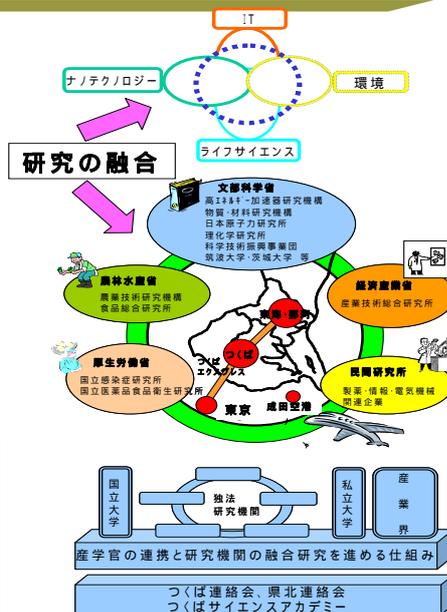
特区の概要： 世界的な研究機関の集積地である「つくば」、総合的な原子科学の拠点化を目指す「東海」、及び研究成果の産業化に欠くことのできない、ものづくりの一大集積地である「日立」の三者の産学官連携並びに地域連携によって、県内の科学技術の集積を多様な新産業の創出に結びつける。

- 適用される規制の特例措置：**
- ・研究職員の勤務時間内研究成果の活用
 - ・外国人研究者の受入れ促進
 - ・外国人の入国、在留申請の優先処理
 - ・外国人の永住許可の弾力化
 - ・土地開発公社造成地の賃貸の容認
 - ・外国人情報処理技術者の在留期間延長

つくば・東海・日立知的特区のねらい

国際的な 知の融創と新産業の創出

- 1 官民研究機関の真の融合と知の創生**
 - 各研究所をあげた集中的共同研究による成果の早期実現
 - 異分野間研究の積極的融合
 - 産学官の本格的連携
- 2 国際レベルの知の集中**
 - 世界をリードするプロジェクト・研究員の選択と集中
 - 研究所における内外研究員の受け入れ体制の充実
 - 第一級の研究者を惹き付ける研究・居住環境の整備
 - インターナショナルスクールの設置
- 3 新技術から新産業創出へ**
 - ベンチャー調達の推進
 - ベンチャー支援体制の強化



知の融合による多様な新産業の創出

- バイオメディカル、農業、IT等の分野での融合研究の促進と成果の実用化
- つくば：ベンチャー・新事業創出の拠点，知識産業集積拠点
- 東海：つくばと相補的な総合的原子科学の研究開発拠点
- 日立：産業集積を活かした機器製作拠点